

消費税5%以下への引き下げと インボイス制度の廃止を求める請願

団体名

住 所

代表者

個人印

〔請願趣旨〕

長引く物価高が国民の生活を直撃しています。「食費や電気代も節約してきた。もう削るものがない」という状況です。中小企業の倒産も増加しています。

岸田政権は、消費税の増税のために小規模事業者に過度な事務負担を押し付けるインボイス制度を実施しましたが、世界では109の国・地域が消費税にあたる付加価値税を減税し国民の生活と中小業者の生業を守ろうとしています。スペインは電気代の税率を半分に引き下げ、ポーランドやペルー、ポルトガルなどは主要な食品をゼロ%に引き下げました。ベトナム政府は企業と消費者の双方にメリットがあると主張し、減税措置を延長しました。

政府は社会保障のためと繰り返し説明しながら税率を引き上げてきましたが、医療・介護・年金・教育のどれをとっても国民負担は増えるばかりです。税の専門家は、大企業や富裕層を優遇する不公平な税制を正せば消費税を廃止できる分の財源が生まれると試算しています。消費税を引き下げて単一税率にするか廃止すれば、インボイスも必要なくなります。

以上の趣旨から、次のことを請願します。

〔請願項目〕

- 1、消費税を5%以下へ引き下げること
- 2、インボイス制度を廃止すること

・この署名は国会請願の目的以外には使用しません。

消費税廃止各界連絡会（取り扱い団体）